

BESTOOL-KANON

カノントルクレンチ

取扱説明書

適用機種 N-FK型, FK型 プレート型トルクレンチ
N-FCK型, FCK型 ヘッド交換式プレート型トルクレンチ

お買い上げありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになった上で正しくご使用下さい。本器を安全に使用し、かつ安全な状態に保つための注意事項が述べられています。お読みになった後は見やすい場所に保管して下さい。

今後とも末永くカノン製品をご愛用頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



中村製作所

NAKAMURA MFG. CO., LTD.

本社 東京都品川区大井4-4-4 〒140-0014

TEL: 03 (3775) 1521(代) FAX03 (3775) 1732

大阪営業所 大阪市西区新町2-18-19 〒550-0013

TEL: 06 (6532) 4488(代) FAX06 (6538) 2656

工場 都留・相模原

URL <http://www.bestool-kanon.co.jp>

E-mail: tokyo@bestool-kanon.co.jp

⚠ 安全について

- 折損事故、または本器の損傷を避けるために、締付荷重は、指針がガードに触れる手前で中止して下さい。(図2)
- 本体二ギリ部にパイプ等をつないで使用しないで下さい。過荷重(オーバートルク)になり、正しい締付が出来ません。また折損事故を引き起こす可能性があります。(図3)

N-FK、FK型

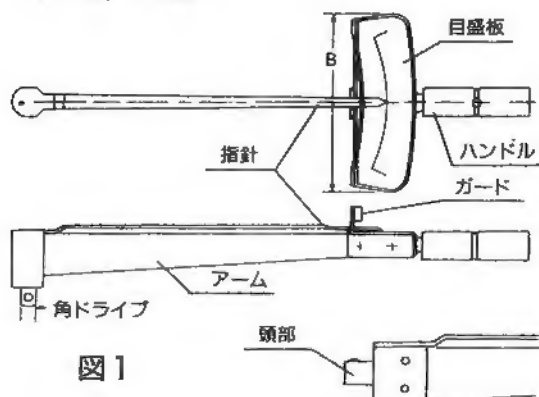


図1

N-FCK、FCK型

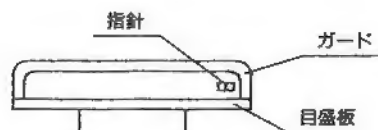


図2

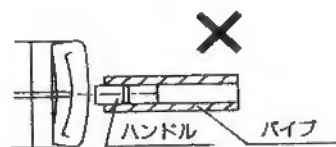


図3

使用の前に

- ★開梱しましたら、輸送中において、破損がないかを点検して下さい。
- ★トルク値の検査、指針の「0」位置の確認をして下さい。(トルク値の検査には、トルクレンチの容量に合ったアナライザー(検査機)をご使用下さい。)
- ★トルクレンチは精密測定工具でもあります。投げたり、ハンマー代りに使用しないで下さい。機能が保てなくなります。
- ★N-LFK、LFK型用の使用済電池は、一般のゴミと区分して処分して下さい。

型式について

- ★N900FK~N15000FK、900FK~15000FKに置針付、ライト付はそれぞれN-FK、FK置針付型(図4)、N-LFK、LFK(図5)
- ★N-FCK、FCK型用交換ヘッドは、N-LCK、LCK型、N-SPCK、SPCK型用交換ヘッドと共通になっています。

N-FK、FK置針付型

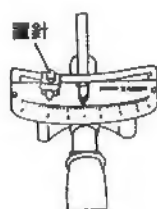


図4

N-LFK、LFK型(ライト付)

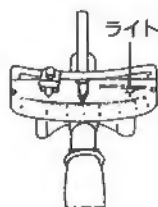


図5

使用 方 法

- ① 指針が目盛板の「0」位置を指示していることを確認して下さい。
- ② ソケットを角ドライブに差し込んで下さい。(図6)
※N-FCK、FCK型の場合は交換ヘッドを差し込んで下さい。

《注 意》

- ソケットは角ドライブに合ったものを使用して下さい。(N-FK、FK型・N-LFK、LFK型)
- ヘッドを本体に差し込む場合ヘッドの穴を本体ボール④に水平に差し込みます。
(N-FCK、FCK型) (図7)

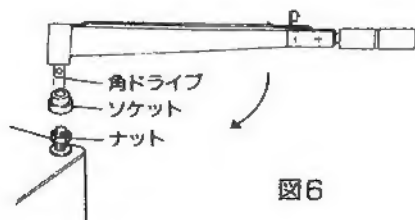


図6

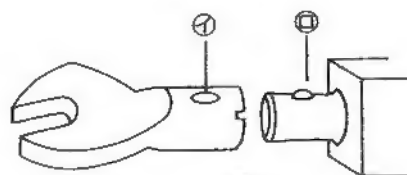


図7

- ③ ソケットをボルトの頭部またはナットに合わせて下さい。(図7)
- ④ トルクレンチをまわして締め付けて下さい。(図6)
※右ねじの締め付けは右まわし、ゆるめは左まわしして下さい。
- ⑤ アームに取り付けた目盛板が移動します。求めるトルク値の目盛線の上に、指針が重なったら締め付け完了です。

《注 意》

- 目盛の読取りは指針の真上から見て下さい。視差がないようにして下さい。(図8)

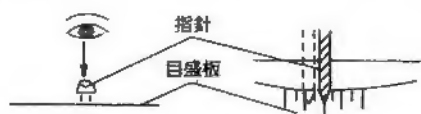


図8

◆N-FK、FK型置針付の場合、置針を指針の上に重ね合わせて下さい。指針と一緒に移動します。

◆N-LFK、LFK型ライト付の場合◆

- ① 置針のつまみネジを緩め、置針と指針を接触させ、ランプ点灯を確認して下さい。(図9)
- ② 求めるトルク値の目盛線の上に置針を止めて下さい。ランプが点灯するまで締め付けます。(図10,11)

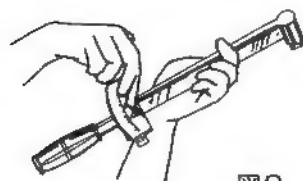


図9

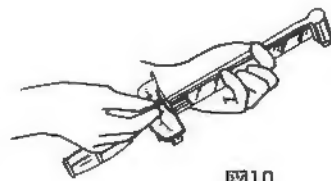


図10

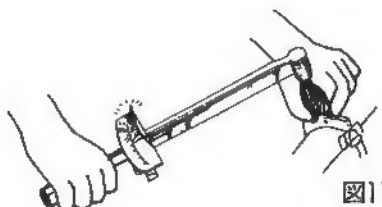


図11

《注 意》

- 力の掛ける位置でトルク値が変わります。ハンドルの中心に掛けて下さい。(図12)
- 力の掛ける方向はトルクレンチ、ボルト、ナットに対して直角に掛け、水平方向にまわして下さい。
(図13)

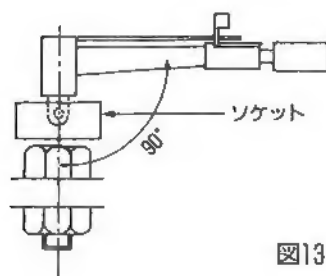


図13

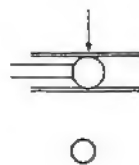
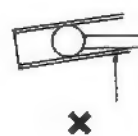
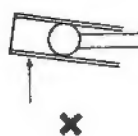
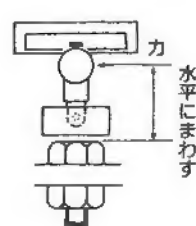


図12

点検方法

① 始業点検

○ トルク値、指針「0」位置などに異常のないこと（N-LFK型の電池電圧の確認）

② 定期点検

○ 3ヶ月毎に1回、または10万回締め付け毎に1回点検を行って下さい。

※過荷重（オーバートルク）を掛けた場合、または作業に異常を感じた場合はそのつど点検を行って下さい。

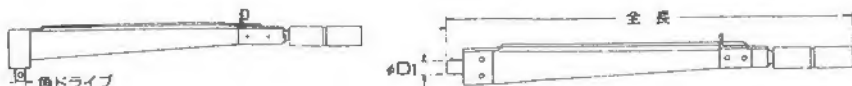
③ 点検箇所

○ トルク値、指針「0」点位置、指針先スキマ、ハンドルあそび、置針、ライト点灯の機能。

点検不良の場合

○ 始業点検、定期点検の結果、万一不良になった場合には、使用を中止し、当社営業員に連絡、又は当社代理店を通じて修理を行って下さい。

仕様



型 式		トルク測定	最小目盛	全長	角ドライ ブ	主要寸法mm					重量	電池
		範囲 (左右)				ヘッド部			本体部			
		N・m/cN・m	N・m/cN・m	mm	mm	H	G	R	A	B	Kg	
N4FK		10 ~ 40c N・m	2c N・m	110	6.35 (1/4")	26	7.5	5		54	0.05	単三 1.5V 乾電 池 N- LFK のみ
N7FK		10 ~ c N・m	2c N・m	132		26	7.5	5		75	0.05	
N15FK		50 ~ 150c N・m	5c N・m	140		30	7.5	5		75	0.08	
N30FK		1 ~ 3 N・m	0.1 N・m	170		32	7.5	5		75	0.1	
N60FK		1 ~ 6 N・m	0.2 N・m	190	36.5	7.5	6		85	0.22		
N120FK		2 ~ 12 N・m	0.5 N・m	237	43.5	7.5	6		85	0.25		
N230FK		3 ~ 23 N・m	0.5 N・m	290	9.53	42	11	9		106	0.3	
N450FK		5 ~ 45 N・m	1 N・m	320	(3/8")	42	11	9		106	0.34	
N900FK	N900L-FK	10 ~ 90 N・m	2 N・m	388	12.7	58	14	12.5		114	1.1	
N1300FK	N1300L-FK	20 ~ 130 N・m	2 N・m	441	(1/2")	58	14	13.5		114	1.2	
N1800FK	N1800L-FK	30 ~ 180 N・m	5 N・m	487		58	14	13.5		114	1.3	
N2800FK	N2800L-FK	50 ~ 280 N・m	5 N・m	587	82	20	15		124	2.6		
N4200FK	N4200L-FK	70 ~ 420 N・m	10 N・m	853	19.05	48	20	28		186	3.5	
N5600FK	N5600L-FK	100 ~ 560 N・m	10 N・m	946	(3/4")	48	20	31		186	4.4	
N7000FK	N7000L-FK	100 ~ 700 N・m	10 N・m	1172		51	20	32		241	6.7	
N8500FK	N8500L-FK	150 ~ 850 N・m	20 N・m	1387	25.4	76.5	27	37		241	8.0	
N10000FK	N10000L-FK	200 ~ 1000 N・m	20 N・m	1578	(1")	76.5	27	43		241	13.3	
N15000FK	N15000L-FK	300 ~ 1500 N・m	20 N・m	1973		76.5	27	50		241	17.0	

型 式	トルク測定 範囲 (左右)	最小目盛	全長	主要寸法mm			目盛板	重量	摘要交換 ヘッド
				φD1	L1	L2			
	Nm		mm				B	Kg	
N250FCK	5 ~ 25	1	308	10	45	13	106	0.3	230 Q.S.R.H
N500FCK	10 ~ 50	2	344	12	55	16	106	0.48	450 Q.S.R.H
N1000FCK	100 ~ 100	2	410	15	65	18	113	0.99	900 Q.S.R.H
N1500FCK	20 ~ 150	2	469	18	80	22	113	1.2	1800 Q.S.R.H
N2300FCK	30 ~ 230	5	527	22	100	27	113	1.3	2800 Q.S.R.H

型 式		トルク測定範囲	最小目盛	全長	角ドライブ	主要寸法mm					重量		
		(左右)				ヘッド部			本体部				
		kgf・cm	kgf・cm	mm	mm	電池	H	G	R	A	B	kg	
4FK		1~4	0.2	6.35	110	池 単 へ 3 L 1 F . K 5 の V み 乾 電 池	26	7.5	5		54	0.05	
7FK		1~7	0.2		132						0.05		
15FK		5~15	0.5		140		30				75	0.08	
30FK		10~30	1		170		32					0.1	
60FK		10~60	2	9.53	190		36.5	7.5	6		85	0.22	
120FK		20~120	5		237		43.5					0.25	
230FK		30~230	5		290		42		11	9		106	0.3
450FK		50~450	10		320		42		11				0.34
900FK	900LFK	100~900	20	12.7	388				12.5			1.1	
1300FK	1300LFK	200~1,300	20		441		58	14	13.5		114	1.2	
1800FK	1800LFK	300~1,800	50		487							1.3	
2800FK	2800LFK	500~2,800	50		587		82	20			124	2.6	
4200FK	4200LFK	700~4,200	100	19.05	853				28			3.5	
5600FK	5600LFK	1,000~5,600	100		946		48	20	31		186	4.4	
7000FK	7000LFK	1,000~7,000	100		1,172				32			6.7	
8500FK	8500LFK	1,500~8,500	200		1,387		51		37		241	8.0	
10000FK	10000LFK	2,000~10,000	200	25.4	1,578				43			13	
15000FK	15000LFK	3,000~15,000	200		1,973		76.5	27	50			17.0	

型 式	トルク測定範囲 (左右)	最小目盛	全長	主要寸法mm			目盛板	重量	摘要交換 ヘッド
				φD1	L1	L2			
	kgf・cm/kgf・m		mm				B	Kg	
250FCK	50 ~ 250	10	308	10	45	13	106	0.3	230 Q.S.R.H
500FCK	100 ~ 500	20	344	12	55	16	106	0.48	450 Q.S.R.H
1000FCK	100 ~ 1,000	20	410	15	65	18	113	0.99	900 Q.S.R.H
1500FCK	200 ~ 1,500	50	469	18	80	22	113	1.2	1800 Q.S.R.H
2300FCK	3 ~ 23	0.5	527	22	100	27	113	1.3	2800 Q.S.R.H

※kg・fcm, kg・fm単位は、海外向けのみ販売となります。